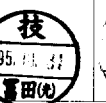


△の数		訂正記事	担当	検図	年月日	△の数		訂正記事	担当	検図	年月日
△						△					
△						△					
適用規格											
定 格	使用温度範囲		-55℃～+85℃			保存温度範囲		℃～℃			
	電 圧		AC100 V			使用湿度範囲		%～%			
	電 流		0.4 A			適合ケーブル					
性 能											
	項 目	試 験 方 法				規 格				QT	AT
構 造	外観・構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。				図面と合致していること。				○	○
	表 示	目視にて確認する。								○	○
電 気 的 性 能	接 触 抵 抗	100 mA (DC又は1000Hz) で測定する。				45 mΩ以下				○	—
	低電圧、低電流下の接触抵抗	20 mV以下、1 mA (ACまたは1000 Hz) で測定する。				55 mΩ以下				○	—
性 能	絶 縁 抵 抗	DC250 Vで測定する。				100 MΩ以上				○	—
	耐 電 圧	AC300 Vの電圧を1分間印加する。				せん絡・絶縁破壊のないこと。				○	—
機 械 的 性 能	単体挿抜力	の鋼製ピンで測定する。				差込力 N以下 引抜力 N以上				—	—
	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。				差込力 (0.7×※※) N以下 引抜力 (0.065×※※) N以上				○	—
性 能	繰 り 返 し 動 作	50 回の抜き差しを行う。				①接触抵抗： 55 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—
	耐 振 性	周波数10～55Hz、片振幅0.75mm、加速度 m/s^2 、3方向各 2時間試験する。				① 1 μs 以上の電氣的瞬断がないこと。 ②接触抵抗： 55 mΩ以下				○	—
性 能	耐 衝 撃 性	加速度 490m/s ² 、持続時間 11 ms 正弦半波 3 方向各 3 回試験する。				③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—
	定常状態の耐湿性	温度40±2℃、湿度90～95%中に96時間放置する。				①接触抵抗： 55 mΩ以下 ②絶縁抵抗： 100 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—
環 境 的 性 能	温湿度サイクルの耐湿性	温度 ～ ℃、湿度 ～ %中に サイクル (時間) 放置する。				①接触抵抗： mΩ以下 ②絶縁抵抗： MΩ以上 (高湿時) ③絶縁抵抗： MΩ以上 (乾燥時) ④破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				—	—
	温度サイクル	温度 -55→+5→+35→+85→+5→+35℃ 時間 30→10→15 → 30→10→15分 を 5 サイクル試験する。				①接触抵抗： 55 mΩ以下 ②絶縁抵抗： 100 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—
性 能	耐 熱 性	温度 ℃中に 時間放置する。				①接触抵抗： mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				—	—
	塩 水 噴 霧	濃度 5 %の塩水、48 時間放置する。				①接触抵抗： 55 mΩ以下				○	—
性 能	硫 化 水 素	濃度 3 ppm、96 時間放置する。 (試験規格：JEIDA-38)				②はなはだしい腐食がないこと。				○	—
	二酸化硫黄	濃度 ppm、 時間放置する。 (試験規格：JEIDA-39)								—	—
性 能	はんだ耐熱性	はんだ温度 ℃、浸せき時間 秒間で試験する。				外観の変形及び端子などに著しいガタのないこと。				—	—
	はんだ付け性	はんだ温度 ℃、浸せき時間 秒間のはんだ付けを行う。				はんだ浸せき面の95%以上が新しいはんだでぬれていること。				—	—
備 考						製 図	担 当	検 図	承 認	出 図	
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。											
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目											
HRS ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.						製 品 規 格 表 FX8-※※S-SV(21)					
旧CL		図番				製品コード				1	
CL		SLC4-150730-01				CL578-				-	